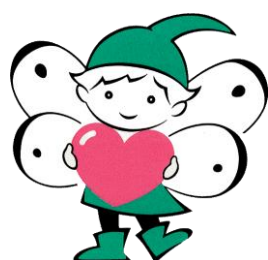


令和2年度
こころ豊かな美しい兵庫推進会議

構成団体活動報告書



愛称：ココロン

【実績報告書掲載】

県民運動情報“ココロン”ホームページ

<http://www.hyogo-intercampus.ne.jp/gallery/cocoron/>

令和元年度 構成団体の取り組みについて

実践運動目標1 家族のきずなを深め、家庭の力を高めよう

県民一人ひとりが自らの家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるとともに、地域全体で多世代が交じり合い共に支え合う「地域三世代同居」の実現をめざしましょう。

団体名	公益社団法人家庭養護促進協会	
事業名	「里親・養子を理解するための本」の出版	【実践目標：1】
事業内容	【事業目的】 里親・養子制度の啓発 【取組内容】 里親や養子縁組制度を県民のみなさまに知っていただくために、小冊子「里親・養子を理解するための本」(2020年改訂版)を600部出版しました。この冊子には、参考になると思われる絵本、児童書、一般書、専門書など80冊がカラー写真と解説付で紹介されています。これから里親や養子縁組を考えている方、児童福祉に関わる専門職、学生、その他広く県民のみなさまにも読んでいただくことを願っています。購入希望者には1冊200円で販売もしています。	 里親・養子を理解するための本 2020年改訂版
団体名	こころ豊かな人づくり神戸500人委員会	
事業名	みんなで遊ぼう「こども広場」	【実践目標：1、5】
事業内容	【取組内容】 両日とも好天に恵まれ、秋晴れの下来場者も多く子どもたちに人気のある「海釣り公園」や防災学習ゲームを実施。1日目は防災かるたで楽しく出展させて頂きました。子ども達だけではなく保護者も一緒になって防災について勉強してもらった。2日目は、楽習防災迷路を実施。避難時に用意すべきものや避難経路などについて考えてもらった。 日時：令和元年10月26-27日 場所：県立三木総合防災公園	 防災学習ゲー
団体名	こころ豊かな人づくり神戸500人委員会	
事業名	神戸500人委員会「500人鍋」と避難防災学習 伝える&活かす&備える	【実践目標：1、5】
事業内容	【取組内容】 平日にもかかわらず震災25周年の為多くの人出があり「炊き出し500人鍋」は好評であった。防災学習ゲームについても関心を示して頂き参加してもらった。神戸500人委員会活動にも関心を持ってもらえた。 日時：令和2年1月17日 場所：HAT神戸なぎさ公園	 避難防災学習ゲーム
団体名	公益財団法人兵庫県勤労福祉協会	
事業名	ワーク・ライフ・バランスフェスタの開催	【実践目標：1】
事業内容	【事業目的】 ひょうご仕事と生活センターでは、11月をワーク・ライフ・バランス推進月間に設定し、キャンペーンの一環として、働き方改革を進め、ワーク・ライフ・バランスを実現していくためのフェスタを開催 【取組内容】 ・開催日 令和元年11月20日(水) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 323人 ・内容 ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰、WLBキャッチフレーズ表彰、キーパーソン養成講座修了式、特別講演「『残念な職場』から学ぶ働き方改革」、事例紹介「麒麟の働き方改革」	 表彰風景

団体名	一般財団法人野外活動協会	
事業名	ファミリー向けイベント(里山ファミリーキャンプ、クリスマスファミリー、アウトドアクラブ)の開催	【実践目標:1】
事業内容	【事業目的】 家族の絆を強め、家族間の交流を促す体験活動の実施 【取組内容】 ・開催日 平成31年4月～令和2年3月で複数回実施 ・開催場所 県内各地 ・参加者 150人 ・内容 自然体験活動を中心に、様々なアクティビティ体験	 親子でハイキング

団体名	こころ豊かな美しい兵庫推進会議	
事業名	ひょうご家庭応援県民大会	【実践目標:1】
事業内容	【事業目的】 地域で家庭を支えることの大切さについて共に考え、家族の大切さを見つめ直す契機とするため、「ひょうご家庭応援県民運動」の実践事例などを紹介する県民大会を実施 【取組内容】 ・開催日 令和元年11月16日(土) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 260人 ・内容 第12回「家族の日」写真コンクール表彰式 事例発表…「子育て支援活動についてー加西市の事例活動ー」 発表者:中村 千江美(加西市連合婦人会) 「地域ぐるみの子育て 一子供たちと迎えた令和 おいしい・楽しいが合言葉」 発表者:山下 淑子(長田区連合婦人会) 講演…「家族のこれまでとこれから」講師:筒井 淳也	 筒井 淳也氏 講演

実践運動目標2 地域コミュニティづくりを進めよう

個人、家庭など地域の構成員が、当事者として、主体的に、創意工夫のもと、地域の課題や共通目標に取り組み、地域の絆づくりとくらしの充実をめざしましょう。

団体名	あすの兵庫を創る生活運動協議会	
事業名	あすの兵庫を創る生活運動協議会大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 兵庫県内におけるまちづくり、くらしづくり・ひとづくりの促進のため、独自の発想により兵庫県で活発に展開されている地域づくり、くらしづくり・ひとづくりの活動に取り組んでいる優れた住民団体等の活動を表彰や事例発表等により紹介する県民大会を実施 【取組内容】 ・日 時 令和元年11月7日(木) 13:00～16:00 ・場 所 兵庫県民会館 303号室 ・内 容 「あしたのまち・くらしづくり活動賞」表彰式 事例発表 防災女子(神戸学院大学防災活動サークル) 神戸大学地域密着型サークル にしき恋 元町マルシェ (公財)あしたの日本を創る協会事業の説明 ・参加者 61人	  上:表彰団体 下:事例発表

団体名	社会福祉法人神戸市社会福祉協議会	
事業名	民生委員・児童委員中堅研修	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 中堅の民生委員を対象に、民生委員児童委員活動に必要な知識・技術や今日的課題について学ぶ機会とする。 【取組内容】 ・開催日時 令和元年6月26日(木)13:30～15:00 ・開催場所 神戸文化ホール 中ホール ・参加者 547名 ・内容 「遺品整理の現場から見える地域のきずな」 講師:メモリーズ株式会社 代表取締役 横尾 将臣 氏	 横尾 将臣氏 講演

団体名	公益財団法人神戸YWCA	
事業名	居住支援フォーラム	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅等への入居の円滑化を図る居住支援事業において、地域の居住支援ネットワーク(支援者、支援団体、不動産、あんしんすこやかセンター、社協など)の構築と啓発のために実施。 【取組内容】 日時:令和2年1月11日(土)13:30~17:30 場所:神戸YWCAチャペル 参加者:40人 ①講演会 講師:斎藤瞳(アオバ住宅社)、中村朋美(アオバ住宅社) ②シンポジウム コーディネーター:寺川政司(近畿大学建築学部准教授) コメンテーター:斎藤瞳(アオバ住宅社) 発題:坂井宗月(中央むつみ会)、村西優季(NGO神戸外国人救援ネット) ③交流会(フォーラム終了後開催)	 フォーラムの様子
団体名	兵庫県公民館連合会	
事業名	第62回兵庫県公民館大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 県内の公民館関係者、社会教育行政関係者等が一堂に会し、社会の変化に対応し、地域住民や社会の要請に応える公民館づくりを目指して研究協議を行うことにより、公民館活動の更なる充実・発展を目指す。 【取組内容】 ○開催日 令和2年2月4日(火) ○開催場所 兵庫県いなみ野学園 ○参加者 189名 ○内容 ・文部科学省施策説明 ・実践発表 ・全員参加型パネルディスカッション ・講演「人と人 人と社会をつなぐ」講師:安彦恵里香氏	 全員参加型 パネルディスカッション
団体名	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	
事業名	子どもが育つ地域づくり 兵庫県子ども会育成者大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 永年子ども会活動に功績がある個人や団体の表彰と併せ、子どももおとなもイキイキとした地域づくりとは何か、台風被害をきっかけに住民主導で発足した自治会の事例や、その他様々に取り組む事例を基に子どもが育つ地域づくりについて一緒に考える機会として実施。 【取組内容】 令和元年11月10日(日) 兵庫県民会館パルテホール 参加者 122名 ◆活動発表・座談会 松原 耕三 芦屋市涼風町自治会 前川 一彦 (一社)兵庫県子ども会連合会子ども会研究室委員、姫コアネット5 ◆座談会 コーディネーター 小崎 恭弘 国立大学法人大阪教育大学教育学部教員養成課程 家政教育講座 准教授 特定非営利活動法人ファザリング・ジャパン関西 顧問 ◆表彰:県知事表彰、県社協表彰、県子連表彰 他	  会場・座談会の様子
団体名	兵庫県社会教育委員協議会	
事業名	令和元年度兵庫県社会教育研究大会(第61回全国社会教区研究大会兵庫大会)	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 社会教育委員並びに社会教育関係者が一堂に会し、各地における活動状況や研究成果を相互に交換するなど、社会教育の振興を図るため研究大会を実施 【取組内容】 ・開催日 令和元年10月23日(水)~25日(金) ・開催場所 神戸ポートピアホテル・ポートピアホール ・研究主題 「多様性を認め合う、豊かな地域社会のための社会教育の実践」 ・参加者 1,155名 ・内容 講演:「わかりあえないことから~多文化共生を目指す演劇教育」 講師:平田 オリザ 氏 分科会(6分科会)他	 分科会(討議報告)

団体名	社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会	
事業名	「支え合い社会」県民フォーラム	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 近年、生活困窮や社会的孤立が課題となる中、地域共生社会に向けて、居場所づくりや支え合い活動など、住民主体の地域づくりを一層進め、みんなで「支え合い社会」を目指していくための場として開催。 【取組内容】 ・開催日 令和元年8月26日 ・開催場所 神戸芸術センター ・参加者 400名 ・内容 野沢和弘氏の講演、パネルディスカッション	 野沢和弘氏 講演
団体名	兵庫県生活協同組合連合会	
事業名	兵庫県生協大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 秋の生協強化月間に生協理解を深め活動を広めるため生協大会を開催 【取組内容】 開催日程: 令和元年10月3日(木) 開催場所: 兵庫県民会館けんみんホール 参加者: 350人 第一部「記念式典」永年の生協運動功労者に「県知事感謝(3名)」と「兵協連会長表彰(30名)」を実施 第二部「記念講演」日本生協連理事 元厚労省次官 村木厚子氏より「地域共生社会の実現に向けて～誰もが安心して暮らせる居場所づくり～」と題して貧困の連鎖を防ぐ社会保障について、また居場所と出番のある地域コミュニティの役割と可能性について話された。	 村木厚子氏 講演
団体名	兵庫県「トライやる・ウィーク」推進協議会	
事業名	地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 阪神・淡路大震災で「心の教育」の充実を図ることの大切さを認識し、結論の教え込みではなく、様々な体験を通して一人一人が自分なりの生き方を見つけられるよう支援することが重要であるとの視点から、平成10年度から、地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」を実施している。公立中学校及び県立中等教育学校前期課程2年生、義務教育学校後期課程8年生、市立特別支援学校中学部2年生が、一週間、学校を離れ地域の中で、職場体験、ボランティア・福祉体験活動、農林水産体験活動などを通して、豊かな感性や創造性などを生徒自らが高められるようにしている。また、これらの多様な活動を通じ、生徒のキャリア発達を支援している。 【取組内容】 ・実施期間 6月又は11月を中心とした1週間(5日間) ・対象 公立中学校、市立特別支援学校中等部等2年生 ・内容 幼児教育、販売、社会福祉施設、役所・消防署等、飲食店等にて活動	 漁業体験  介護補助体験
団体名	兵庫県内水面漁業協同組合連合会	
事業名	みんなで育てる ひょうごの川	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 自然豊かな環境の中、河川清掃や交流イベントを通じ、地域の方々に、環境保全の大切さ、河川にふれあう楽しさを提供する活動を実施 【取組内容】 ・開催日 令和元年8月17日(土) ・開催場所 神崎郡神河町 ・参加者 200名 ・内容 安全講習会、河川清掃、水生生物の採捕と展示、魚とのふれあい体験、釣り体験	  安全講習会とふれあい体験

団体名	一般社団法人兵庫県理学療法士会	
事業名	地域支援・協力事業	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 各地域の健康・福祉フェア等に参画し体力測定や健康相談を実施することで地域のコミュニティづくりに貢献する。 【取組内容】 下記催しで体力測定・リハビリ相談を実施 ・ふれあいの祭典 令和元年10月26・27日 三木防災センター 476名 ・こうべ福祉・健康フェア 令和元年10月6日 しあわせの村 約400名 ・西区健康福祉フェア 令和元年10月5日 西神中央プレンティー広場 45名 ・尼崎市民まつり 令和元年10月6日 尼崎市役所周辺 500名 ・洲本市ふれ愛まつり 令和元年10月13日 洲本市総合福祉会館 185名 ・南あわじ市民体力測定会 令和元年10月13日 三原健康広場 130名 ・赤穂ふれあいフェスティバル 令和元年11月17日 赤穂市総合福祉会館 224名 ・さよう健康フェスティバル 令和2年1月26日 さよう文化情報センター 約80名	
団体名	兵庫県公立高等学校PTA連合会	
事業名	兵庫県公立高等学校PTA連合会研究大会-PTCA全県研究大会-	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 テーマ「PTA活動の活性化と家庭・学校・地域の連携強化～子どもを伸ばす親の気持ちの伝え方～」 PTAを中核に地域住民(C)の参画と協働によるPTCA活動の活性化を目的として、講演、3地区の代表校による実践発表、情報交換の実施 【取組内容】 ・開催日 令和元年11月30日(土) ・開催場所 神戸芸術センター ・参加者 1,041人 ・内 容 優良PTA教育長表彰式 記念 講演…「子どもを伸ばす親の気持ちの伝え方」 講師:村松順二 実践発表 氷上西高校PTA 東播磨高校PTA 県立大学附属高校PTA	 村松順二氏 講演
団体名	公益財団法人兵庫県老人クラブ連合会	
事業名	会長研修会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 情報交流を深め、各地域の課題や魅力ある活動の事例等を共有するとともに、情報発信の充実方策を検討し活動の活性化を図るための研修会を行った。 【取組内容】 ・開催日 令和元年7月9日(火)～10日(水) ・開催場所 シーサイドホテル舞子ビラ ・参加者 市町老人クラブ連合会会長 ・内容 現状と課題について 事例発表 グループ討議 など	 研修会の様子
団体名	こころ豊かな美しい阪神南推進会議	
事業名	阪神南県民交流大会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 阪神南地域(尼崎市・西宮市・芦屋市)で参画と協働による地域づくり活動を実践し、こころ豊かな美しい兵庫づくりの実現に向けて活動を行っている方々の交流を図るため、阪神南県民交流大会を実施 【取組内容】 ・開催日 令和元年11月27日(水) ・開催場所 尼崎市総合文化センター ・参加者 161人 ・内容 表彰式、事例発表(あまっこ川あそびサミット、NPO法人なごみ) 講演…「地域における就学後の子育て支援」、講師:河村夏代	 事例発表

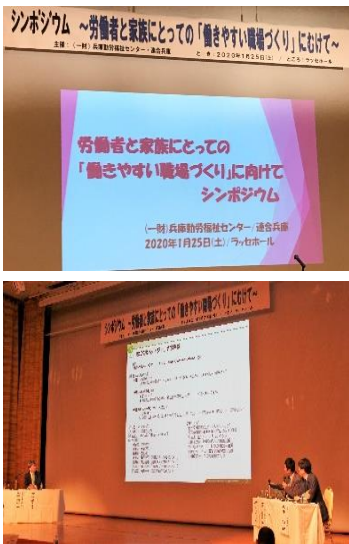
団体名	こころ豊かな美しい阪神北推進会議	
事業名	地域づくり活動スキルアップセミナーの開催	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 こころ豊かな美しい阪神北推進会議構成団体の、地域づくり活動のスキルアップを図るため、セミナーを開催。 【取組内容】 ・開催日 令和元年8月23日(金)15:00～16:00 ・開催場所 三田市商工会館5階 多目的ホール ・参加者数 34名 ・内容 演題:「持続可能な地域づくりを考える ～みんなが主体的に参加する地域づくり～」 講師:馬袋 真紀氏(与布土地域自治協議会つながりの郷部会長)	 馬袋 真紀氏 講演
団体名	こころ豊かな美しい東播磨推進会議	
事業名	こころ豊かな美しい東播磨をめざす実践推進大会	【実践目標:2,5】
事業内容	【事業目的】 東播磨地域の県民運動の実践活動リーダーや各種ボランティア活動団体等が交流し、連携の強化を図るとともに、県民の参画と協働を推進し、さらなる実践活動の促進、定着を図る大会を開催。 【取組内容】 ・開催日 令和元年12月14日(土) ・開催場所 東播磨生活創造センター「かこむ」多目的パフォーマンススペース ・参加者数 約150名 ・内容 表彰式(水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール等) - 講演 「歌を通じた支援と防災 ～つながる心、つなぐ命～」 講師:シンガーソングライター・防災士 石田裕之氏	 石田裕之氏講演
団体名	こころ豊かな美しい北播磨推進会議	
事業名	地域づくり活動応援事業	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 地域団体等がネットワークを広げること等により、地域課題の解決を図り、地域を活性化する取組に対して助成する「北播磨地域づくり活動応援事業」を実施。 【取組内容】 ・募集期間:平成31年2月15日(金)～3月29日(金) ・企画提案会・審査会:令和元年5月17日(金) ・助成件数(実績):29件 ・助成金額(実績):5,720千円	 提案審査会
団体名	こころ豊かな美しい丹波地域推進会議	
事業名	こころ豊かな美しい丹波地域推進会議研修会	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 “こころ豊かな美しい丹波”の実現をめざして、県民運動推進団体として構成員の地域課題に対する理解を深めることを目的とする。 【取組内容】 - 日時:令和元年6月28日(金)14:15～16:00 - 場所:丹波の森公苑 - 参加者:59名 - 内容:・映像「丹波の森づくりのこれまで」他 (丹波の森づくり30周年記念シンポジウムより) ・「兵庫2030年の展望」 兵庫県企画県民部ビジョン局ビジョン課長 木南 晴太 氏	 研修会の様子
団体名	こころ豊かな美しい丹波地域推進会議	
事業名	県民運動情報「ネットワーク」の発信	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 県民運動の啓発や活動事例の紹介、活動団体からの情報発信及び情報交換することを目的として、県民運動情報「ネットワーク」の地域版を作成するとともにリーフレットの配付、インターネット配信を行った。 【取組内容】 ・地域版作成 「歌いつがれる丹波篠山の文化・伝統」(第148号) ・配信回数 年2回 ・内容 第148号「日本遺産等の地域遺産を活用した地域活性化」 第149号「阪神・淡路大震災25年～防災力強化の取り組み～」	 デカンショ楽習(和楽器体験)

団体名	こころ豊かな美しい兵庫推進会議	
事業名	県民運動情報「ネットワーク」の発信	【実践目標:2】
事業内容	【事業目的】 各地域で様々な県民運動に取り組むグループやリーダー、地域団体と行政とのネットワークの形成・情報交換等を行い、県民運動実践活動団体や個人相互の交流の促進・連帯意識の醸成を図るための啓発として実施 【取組内容】 ・配信回数 年2回 (インターネットによる動画配信、リーフレットの作成) ・内容 第148号「日本遺産等の地域遺産を活用した地域活性化」 第149号「阪神・淡路大震災25年～防災力強化の取り組み～」	 上:148号 下:149号

実践運動目標3 誰もが安心して暮らせるユニバーサル社会づくりを推進しよう

年齢、性別、障害、文化などの違いにかかわらず、誰もが地域社会の一員として支え合う中で、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる社会をめざしましょう。

団体名	特定非営利活動法人明るい社会づくり運動ひょうご	
事業名	令和元年度講演会	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 明るい社会づくり運動の精神を啓発するための講演会等を実施。 【取組内容】 ・開催日 令和元年11月10日(日)14:00～16:00 ・開催場所 立正佼成会神戸教会 ・参加者 230名 ・内容 テーマ「人間としての原点―信心」 講師:よろず相談研究所長 公益社団法人日本駆け込み寺代表理事 玄 秀盛氏	 玄 秀盛氏 講演

団体名	日本労働組合総連合会兵庫県連合会	
事業名	労働者と家族にとっての「働きやすい職場づくり」に向けて	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 育児や介護などのライフイベントや、労働者自身や家族の多様な価値観からくるライフスタイルがあり、労働者自身の生活面への配慮ができる働き方の整備 【事業内容】 ○アンケート 期間:令和元年8月～9月 対象:兵庫県内労働組合員 1,200名 方法:無記名自記式アンケート 回収:824(68.7%) ○シンポジウム 日時 令和2年1月25日(土) 場所 ラッセホール2Fホール 参加 90人 内容 ①調査報告 労働者・家族から見た働き方に関する意識と、企業における取組事例 「働き方の多様化と生活意識」に関するアンケート結果 ②パネルディスカッションテーマ 「従業員ファーストによる真の働き方・改革先駆的制度の導入企業に聞く」 ・コーディネーター:加納 郁也 ・パネリスト:永尾 嘉康、男澤 誠	 パネルディスカッション

団体名	兵庫県民生委員児童委員連合会	【実践目標:3】
事業内容	【取組内容】 地域の実情に即した訪問活動等の実施。 「みんなの声かけ運動」の推進。	

団体名	ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議	
事業名	ユニバーサル社会づくり推進大会の開催	【実践目標:3】
事業内容	【事業目的】 ユニバーサル社会づくりへの理解を深め、実践活動の輪がさらに広がる契機とするため、「ひょうごユニバーサル社会づくり推進大会」を開催 【取組内容】 ・開催日 令和元年7月30日(火) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 260人 ・内容 ・ひょうごユニバーサル社会づくり推進会議総会 ・ひょうごユニバーサル大使委嘱式(濱田祐太郎氏) ・みんなの声かけ運動応援協定締結式(7団体) ・ユニバーサル社会づくり賞贈呈式(12件顕彰) ・第27回福祉のまちづくりセミナー	 ひょうごユニバーサル大使の委嘱

実践運動目標4 地域の安全は地域自らで守ろう

安全な地域づくりをめざし、子どもの安全確保、消費者トラブルの防止、犯罪の防止に配慮した住宅やまちづくりを進めましょう。また、子どもや高齢者等の尊い人命を交通事故から守りましょう。

団体名	兵庫県交通安全対策委員会	
事業名	交通安全県民大会	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 交通事故ゼロを目指して、尊い命を交通事故から守り安全で快適な交通社会を実現するため、各界代表者並びに多数の県民参加の下に開催し、広く交通安全意識の普及を図る。 【取組内容】 ・開催日 9月11日(水) ・開催場所 兵庫県公館1階大会議室 ・参加者 約500名 ・内容 知事感謝状贈呈式 キッズ交通保安官任命式 交通安全教室 交通安全ミニコンサート 等	 キッズ交通保安官等任命

団体名	一般社団法人兵庫県自家用自動車協会連合会	
事業名	交通安全県民大会	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 交通安全活動の啓発 【取組内容】 ・開催日 令和元年9月11日 ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 約500名 ・事業内容 秋の全国交通安全運動の一環として、兵庫県、兵庫県警察、兵庫県交通安全協会と主催し、交通安全功労者等への知事感謝状の贈呈などの交通安全啓発	

団体名	兵庫県BBS連盟	
事業名	社会を明るくする運動 元町商店街パレード	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 社会を明るくする運動の一環として、兵庫県警音楽隊と各関係団体の参加者とBBS会員数名で、元町商店街を歩きました。(社会を明るくする運動、防犯に関する呼びかけ等) 【取組内容】 ・開催日 令和元年7月7日(日) ・開催場所 神戸元町商店街 ・参加者 BBS会員5名 ・内容 社会を明るくする運動、防犯呼びかけ	

団体名	ひょうご地域安全まちづくり推進協議会	
事業名	令和元年度地域安全まちづくりセミナー	【実践目標:4】
事業内容	【事業目的】 まちづくり防犯グループや推進協議会会員団体等の活動の参考とするため、連携と交流をテーマとした「地域安全まちづくりセミナー」を開催する。 【取組内容】 ・開催日 令和2年2月6日(木) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 約300人 ・内容 令和元年度ひょうご地域安全まちづくり活動賞表彰式 第12回「犯罪から自分を守ろう」ポスターコンクール表彰式 講演:「子ども達は地域で守る防犯活動」講師:中山 誠	 令和元年度 地域安全まちづくりセミナー 中山 誠氏 講演

実践運動目標5 防災力を強化しよう

日頃から災害に備え、個人、家庭、企業等で防災対策を行うとともに、地震や豪雨災害の際に地域の住民すべてが安全に避難できるよう自主防災に取り組みましょう。

団体名	日本赤十字社兵庫県支部	
事業名	災害救護活動	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 日本赤十字社は、日本赤十字社法、災害救助法、災害対策基本法などによって、災害発生直後から復興期までの救護活動 やこころのケア活動を行う組織として位置付けられています。 【取組内容】 救護班と救護員の編成及び各種防災・救護訓練の実施 自然災害や大事故が発生し救護班が必要になった場合に直ちに出勤できるよう、県内3カ所の赤十字病院に救護班を編成し、要員登録を行っています。姫路及び神戸赤十字病院では、災害の超急性期に対応する 日本DMAT(災害派遣医療チーム)隊員に71名を登録し、発災直後に医療救護が行えるよう資機材を含め備えています。兵庫県支部では、今後、いつ発生するかもしれない大災害に備え、各種防災訓練に参加しました。このほか、救護員の技能向上を図るため、新たに策定した事業継続計画(BCP)に基づき、神戸赤十字病院で多数の傷病者受入れを想定した災害拠点病院研修を実施しました。	 基礎実践研修

団体名	ひょうご安全の日推進県民会議	
事業名	「ひょうご安全の日のつどい」の開催	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 阪神・淡路大震災から25年の節目を迎え、震災の経験と教訓を地域や世代を超えて継承するため、「震災を風化させない『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』」をテーマに、「ひょうご安全の日のつどい」を開催した。震災から四半世紀が経過し、震災未経験世代が増加するなか、子ども・若者の参加を促し、未来へ伝えていく内容を盛り込み、実施した。 【取組内容】 ・開催日 令和2年1月17日(金) ・開催場所 兵庫県公館、HAT神戸(人と防災未来センター慰霊のモニュメント前)等 ・参加者数 8,300人 ・内容 1.17のつどいー阪神・淡路大震災25年追悼式典ー、1.17兵庫メモリアルウォーク2020、交流ひろば・交流ステージ・防災訓練等	  阪神・淡路大震災25年追悼式典

団体名	公益社団法人兵庫県栄養士会	
事業名	「ひょうご安全の日のつどい」→ 1・17	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的・取組内容】 災害時に役立つ 1. パッククッキング(家庭版真空調理) 平常時は電気ポットで！ 非常災害時はカセットコンロで調理 2. α化米の+野菜ジュース=チキンライス風 3. 備蓄食品展示 4. JDA-DAT(災害支援河村号)展示 5. URなぎさ団地でのパッククッキングの紹介 等	

団体名	公益社団法人兵庫県看護協会	
事業名	防災・減災の普及啓発活動	【実践目標:5、8、9】
事業内容	【事業目的】 主催イベントについては、大規模災害発生後の避難所や地域で、被災者のいのちと暮らしを守り、健康な生活を支援するために、看護職の役割はますます大きくなっている中で、特に本年は阪神・淡路大震災から25年を迎え、忘れず、伝え、活かし、今後起こりうる大規模災害に住民とともに備える機会として開催。 他団体主催イベントについては、災害支援の経験から得られた、人々の日々の生活の中でできる日頃の備えについての紹介と、災害時に役立つ三角巾を使った応急手当、身近なものの工夫など防災・減災への関心や理解を深めるために参加。 【取組内容】 主催イベントにおいては、「災害時のいのちと暮らしを守る」をテーマとし、(株)神戸新聞社と実行委員会を組織して開催。阪神・淡路大震災から25年という節目の年にあたり、特別講演「災害における看護の役割 忘れない・伝える・活かす・備える」とパネルディスカッションを実施した。その他、災害関連パネル・グッズの展示を実施。 他団体主催イベントにおいては、「三角巾を使った止血法や固定法などの簡単な応急手当の方法」を実演しながら説明し避難グッズの一つに加えてもらうため三角巾を持ち帰っていただいた。また、新聞紙を使ったスリッパの作成等について新聞紙を二重にすることで丈夫になり、保温の役割もあることなどを説明し実際に作成していただいた。 －兵庫県看護協会主催イベント－ 【看護フェア】 開 催 日:令和元年11月16日(土) 開催場所:兵庫県看護協会3F 参加人数:215人 【阪神・淡路大震災25年シンポジウム「災害時のいのちと暮らしを守る」】 開 催 日:令和2年2月2日(日) 開催場所:兵庫県看護協会ハーモニーホール 参加人数:約400人 －他団体主催イベントへの出展－ 【ひょうご防災フェスタ】 開 催 日:令和元年11月30日(土) 開催場所:神戸学院大学ポートアイランド第1キャンパス 参加人数:約50人 【ひょうご安全の日のつどい】 開 催 日:令和2年1月17日(金) 開催場所:HAT神戸なぎさ公園 参加人数:約400人	 三角巾の使い方を実演  新聞紙を使ったスリッパ作成  防災グッズ展示と三角巾の使い方・スリッパの作り方揭示
団体名	兵庫県青少年赤十字協議会	
事業名	令和元年度兵庫県青少年赤十字地域別研修	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 丹波市・丹波篠山市の小中高校生を対象に、地震や台風等の自然災害や、病気やケガから自分自身の身を守るために必要な知識や技術を身に付けるとともに、災害時の自助・共助の大切さを学ぶことを目的とする 【取組内容】 開催日 :令和元年12月25日(水) 場 所 :兵庫県立柏原高等学校 参加人数 :23人 内 容 :救急法、防災紙芝居など	 防災紙芝居体験
団体名	こころ豊かな美しい淡路推進会議	
事業名	地域の防災力を高めるための講演会	【実践目標:5】
事業内容	【事業目的】 阪神淡路大震災から25年を目前に、地域や団体の中心となる者が一堂に会し、淡路の防災減災対策の情報共有と、地域における防災意識を高めることを目的に講演会を開催。 【取組内容】 ・開催日 令和元年7月31日(水) ・開催場所 洲本総合庁舎 会議室 ・参加者 45人 ・内 容 講演:淡路県民局における防災減災対策について 講師:淡路県民局長 高見 隆 氏	 高見 隆氏 講演

実践運動目標6 子育て家庭を地域ぐるみで応援しよう

子どもたちの見守りや、虐待・育児不安等のSOSをキャッチして関係機関に連絡するなど、地域ぐるみの子育て支援に取り組みましょう。

団体名	兵庫県いずみ会	
事業名	ひょうご元気アップ家庭応援事業(朝ごはんステップアップキャンペーン)	【実践目標:6】
事業内容	【事業目的】 子育て世帯を対象に、手軽に子どもの食事バランスを整え、健全な食生活を実践できる力を養う。朝ごはんの大切さ、朝ごはんのバランスを整える工夫等を伝え、バランスのよい朝ごはんを食べる習慣を定着させる。 【取組内容】 対象者:乳幼児及び小学生までを育児する家庭 実施回数:59回 参加者数:就業前 759名、1～3年生 328名、4～6年生 117名	 就業前を対象に実施 (丹波市いずみ会)
団体名	一般財団法人兵庫県婦人共励会	
事業名	♪ままるるキャンプ2019	【実践目標:6】
事業内容	【事業目的】 兵庫県内(神戸市を除く)におけるひとり親家庭の親と子ども達が、いろいろな体験を通じて学ぶ 【取組内容】 令和元年11月16日、17日を国立淡路青少年交流の家で過ごす。 ボランティアにも手伝ってもらい、親だけの勉強会や子どもだけの体験学習などの時間も設ける。天体観測や藍染めを体験した。 県内全体からの参加なので、普段は体験できない地域を越えた仲間との交流も体験する。 参加者52名	 みんなで記念撮影
団体名	公益社団法人兵庫県保育協会	
事業名	乳幼児子育て応援事業	【実践目標:6】
事業内容	【事業目的】 保育所・認定こども園で行う親子の体験活動等を通じ、特に育児不安の多い低年齢児を抱える家庭等に対して親子の触れ合いによる育児不安の解消と親としての資質向上を図り、親育ちの機会を提供する。 【取組内容】 対象:保育所等に入所していない在宅児童とその保護者 実施場所:県内の民間施設521件 内容:育児相談、子育て講座、体験保育、園庭開放など	
団体名	一般社団法人兵庫県薬剤師会	
事業名	「薬と健康フェア-2019」第12回県民公開講座	【実践目標:6】
事業内容	【事業目的】 「薬と健康の週間」事業として市民参加による啓発イベントを開催し、市民の健康増進を図る。 【取組内容】 ・開催日 令和元年11月23日(土) ・開催場所 ホテルヒューイット甲子園 ・参加者 480名 ・内容 ①講演会 スペシャル講演…講師:掛布 雅之 演題:「スポーツと健康」 基調講演…講師:篠塚 和正 演題:「フレイル対策について」 スペシャルコンサート…講師:畑 儀文 演題:歌で心を癒して健康に ②各種イベント ・お薬相談コーナー ・やってみよう調剤体験 ・健康測定コーナー ・薬物乱用防止コーナー ・学校薬剤師コーナー ・ママサポコーナー	

実践運動目標7 子ども・若者を地域で守り育もう

携帯電話、インターネットの普及、深夜営業の増加など社会状況が著しく変化するなか、子ども・青少年がたくましく生きる力と豊かな心を身につけられるよう守り育てましょう。

団体名	公益財団法人神戸YMCA	
事業名	教育セミナー	【実践目標：7】
事業内容	【事業目的】中高生との関わり方に悩みを持つ保護者や学校の先生、教育関係者の方々をサポートするために、現場の悩みに即した内容での講演と質疑応答を行う。 【取組内容】 第1回(10月5日)「子どもの未来を広げるために～人生100年時代の子育て～」 第2回(11月9日)「子どもの可能性は無限大～枠にとらわれない教育～」 セミナーを通じて、社会生活に必要な知識や人間関係のあり方を中高生が身につけるためのさまざまな機会づくり、関係づくりについて考える時間が与えられました。	
団体名	兵庫県交通安全協会婦人部連絡協議会	
事業名	こども交通安全教室の開催	【実践目標：7】
事業内容	【事業目的】幼稚園から中学校までの生徒及び父兄に対し交通安全思想を普及させ、交通事故防止を図る。 【取組内容】 ・開催日 令和元年4月から11月までの間 ・開催場所 県下の幼稚園、小学校等 ・内容 県下全域において、学校、警察、市町等の関係者と合同で、道路での歩行訓練、自転車の乗り方訓練、交通安全意識の高揚を図る人形劇、紙芝居等を実施する交通安全教室を開催した。	
団体名	兵庫県スポーツ少年団	
事業名	第54回兵庫県スポーツ少年大会	【実践目標：7】
事業内容	【事業目的】スポーツ少年団の交流活動促進と地域における団活動の活性化を図るため、県内の団員・指導者が一堂に会し、親睦・交流を図るとともにリーダーの育成や指導者間の情報交換の場とする。 【取組内容】 開催日 令和元年8月23日(金)～25日(日) 2泊3日 会 場 県立南但馬自然学校 参加者 団員22名、リーダー13名、指導者5名 看護師1名 事務局1名 計42名 内 容 ポイントラリー 野外炊事 キャンプファイヤー 焼き板作り	 野外炊事
団体名	公益財団法人兵庫県青少年本部	
事業名	青少年を守り育てる県民スクラム運動の展開	【実践目標：7】
事業内容	【事業目的】青少年愛護条例の意義を踏まえつつ、地域、学校、保護者、事業者、行政等が連携して、未成年者の飲酒・喫煙、万引き、薬物乱用の防止やインターネット利用対策等、青少年の非行防止と社会環境の浄化を図るとともに、健全育成に対する県民意識の高揚を図るための県民スクラム運動を展開 【取組内容】 ○青少年育成全県スクラム会議 ・開催日 令和元年7月1日(月) ・開催場所 兵庫県職員会館 ・参加者 全県スクラム会議構成団体・企業・行政機関等54名 ・内容 青少年愛護条例の取組 県下の少年非行情勢について 構成団体の取組について(神戸少年鑑別所、薬務課等)	  上：全県スクラム会議 下：未成年飲酒防止キャンペーン

団体名	公益財団法人兵庫県青少年本部	
事業名	スマホサミットinひょうご2019	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 青少年の安全・安心なインターネット利用について、家庭・学校・地域の関係者が青少年とともに考え、学び、取組みの輪を広げる機会とする全県大会を実施 【取組内容】 ・開催日 令和元年12月15日(日) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 約300名 ・内容 「青少年インターネット利用対策活動事例」優秀取組発表 ひょうごネットトラブル防止ワークショップ活動結果発表 「ひょうごケータイスマホアンケート」結果報告 ひょうごの青少年によるネット利用ルールづくり公開討論会 「ひょうごスマホ宣言2020」の発表 等	 上:ワークショップ活動結果発表 下:ネット利用ルールづくり公開討論会
団体名	公益財団法人兵庫県青少年本部	
事業名	ふるさとづくり青年隊事業	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 さまざまな地域の青年で構成された「ふるさとづくり青年隊」が、地域団体等と連携・協力して、地域の活性化や課題解決に取り組むことにより、若者のふるさとへの関心や地域貢献への意識を高め、将来の地域づくりの核となる人材を育成する。 【取組内容】 元年度助成団体数:9団体、青年隊人数:123名 ふるさとづくり青年隊活動報告会の開催 ・開催日 令和2年3月1日(日) ・開催場所 姫路キャッスルグランヴィリオホテル ・参加者 116人 ・内容 活動報告、活動展示 他	 活動報告会
団体名	公益財団法人兵庫県青少年本部	
事業名	子どもの冒険ひろば事業	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 身近な地域の大人が見守る中、子どもたちが自由な発想でのびのびと遊びながら、たくましく生きる力を育む場の開設・運営に補助し、子育ての居場所を提供している団体で交流会を開催 【取組内容】 元年度助成団体数:43団体 子どもの居場所づくり交流会2019(拡大子育て3ひろば交流会)の開催 ・開催日 令和元年10月18日(金) ・開催場所 兵庫県民会館 パルテホール ・参加者 165人 ・内容 講演・ワークショップ … 講師:森山和泉氏(結び手代表)	 子どもの冒険ひろば事
団体名	兵庫県青年洋上大学同窓会	
事業名	日帰り型 不思議な体験2019	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 人間関係の希薄化やグローバル化が進むなか、ひょうごの元気を維持・創出していくには、心の拠り所を兵庫にもつ人“ふるさと意識”を持つ人材を育てていくことが重要である。青少年が“身近な地域での社会体験”や“豊かな自然に触れる体験”をすることで、世代間や地域間の交流を深めるとともに、ふるさとを大切にすることを養い、ふるさと意識の醸成を図る。 【取組内容】 ①6月8日(土) 謎解きラリー ～みなとの森探偵団～ 兵庫県青年洋上大学同窓会が参加者を対象とした謎解きラリープログラムを主催する事業。 神戸市中央区 みなとの森公園を利用した、屋外での謎解きラリーは、家族(グループ)の参加者を対象として実施する。 ・参加者200名 80名(スタッフ9名含む)の参加 参加者子家族(グループ)を対象として「謎解きラリー」を実施する ②8月5日 だろんこキッズ集まれ(日帰り型体感教室 レクリエーション、クラフト工作) おおぞうだろんこバレーボール実行委員会主催事業に兵庫県青年洋上大学同窓会が子ども向けプログラムを主催する。第20回を迎える、だろんこバレーボール大会に子ども向けプログラムを提供する。 1. だろんこバレー会場でレクリエーション 2. 会場、受付後のテントで子ども向け「クラフト工作、缶バッチづくり」の作製と謎解き 3. 参加者 56名(スタッフ4名含む)	 謎解きラリー 記念品作り だろんこキッズ 謎解き&缶バッチ

団体名	兵庫県中小企業団体中央会	
事業名	社会貢献事業「こども食堂応援プロジェクト」	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 社会の公共益に資する活動として、兵庫県電設資材卸業協同組合、兵庫県電気工事工業組合と連携して「こども食堂」を応援 【取組内容】 「こども食堂応援プロジェクト」を立ち上げ、「こども食堂」運営事業者から要望のあったLED照明等電気施設を設置、温かい食卓と団欒を提供した。	
団体名	兵庫県連合青年団	
事業名	兵庫県青少年団体連絡協議会への参加	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 青少年活動を行う団体のネットワークづくりを推進 【取組内容】 兵庫県青少年団体連絡協議会へ加盟し、県内の青少年団体と情報共有をしている。 【実践運動目標での紹介文】 県内の青少年団体とのネットワークづくり	
団体名	兵庫県労働者福祉協議会	
事業名	高等教育における教育費・奨学金問題への取り組み	【実践目標:7】
事業内容	【事業目的】 日本社会の将来を担う若者が高等教育における教育費負担と奨学金返済に苦しんでいる状況を受け、奨学金返済者が直面する課題を把握するとともにその対処法について探る。 【取組内容】 ・令和元年秋に中央労福協（本部東京）と全国47都道府県労福協が中心となって「奨学金に関する電話相談」を実施し、全国で169件の相談が寄せられた。なお、兵庫労福協は11月9日に実施した。 ・引き続き、国に対して高等教育における教育費の低減とともに、奨学金返済者が抱える課題や問題への対応を求めていく。	

実践運動目標8 食の安全安心と食育、健康づくりを推進しよう

食の安全・信頼を確保するとともに、食育への取組みを広げていきましょう。また、一人ひとりが健康で質の高い生活を送ることができる社会の実現をめざしましょう。

団体名	おいしいごはんを食べよう県民運動推進協議会	
事業名	おいしいごはんを食べよう県民運動	【実践目標:5、8、9】
事業内容	【事業目的】 おいしいごはんを食べよう県民運動推進協議会設立20周年を迎え、推進協議会会員に例年の活動内容に「プラスワン」する事業の展開を働きかけ、会員による活動強化を行った。 【取組内容】 1 活動実績:65会員、1,070,766人参加 2 主な取組内容 ・幼児を対象にした「かまど炊飯体験」と保護者を対象にした食育講義 ・子育て世代、大学生を対象にした料理教室 ・ごはん食を普及啓発する講演会 など	 かまど炊飯体験
団体名	健康ひょうご21県民運動推進会議	
事業名	推進フォーラム	【実践目標:8 】
事業内容	【事業目的】 全県の参画団体を含め広く県民に参加を呼びかけ、ひょうご健康づくり県民行動指標を確認し、健康づくりの普及を促進するためフォーラムを開催した。 【取組内容】 開催日:令和元年5月30日(木) 開催場所:神戸市産業振興センター3階 ハーバーホール 参加者:346人 内容:健康づくり等に係る知事及び健康財団会長表彰、健康ひょうご21県民運動について、健康体操 ・講演「健康寿命を延ばすー食生活からの認知症予防ー」 ・講師 大塚 礼 氏(国立研究開発法人 国立長寿医療センター 老年学・社会科学研究センター NELS-LSA 活用研究室 室長)	 大塚 礼氏 講演

団体名	神戸市消費者協会	
事業名	神戸市くらしのパートナー街頭啓発	【実践目標：8、9】
事業内容	【事業目的】 神戸市消費者協会の会員、消費生活専門相談員、神戸市くらしのパートナーなどが協力し、「悪質商法の被害にあわないように」、「悪質商法に関する相談は神戸市消費者センターへ」など呼びかけながらチラシ、ティッシュを通行人に配布した。 【取組内容】 ・令和元年11月 5日（火） 14:00～ すずらん広場付近（鈴蘭台駅） 啓発人数：約210人 ・令和元年11月 7日（木） 14:00～ 西神中央駅改札前通路付近 啓発人数：約880人 ・令和元年12月11日（水） 11:30～ 三宮センター街 啓発人数：約2,000人	 消費者街頭啓発 キャンペーン
団体名	全国共済農業協同組合連合会兵庫県本部	
事業名	将来の農業の担い手育成のための支援事業	【実践目標：8】
事業内容	【事業目的】 JAグループ兵庫において「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けた自己改革を推進する中、将来の農業の担い手育成への支援を目的として、県内農業系学校・施設に実習用農業機械等の寄贈を実施。 【取組内容】 寄贈先/機器等 ①県立農業高校：ポット土入れ機・ミニホイルローダー・養牛用カメラ ②県立淡路高等学校：田植え機・コンバイン ③県立氷上高等学校：色彩選別機 ④楽農生活センター：パイプハウス用設備（防虫ネット・遮光ネット）	 県立農業大学校にて
団体名	スポーツクラブ21ひょうご全県連絡協議会	
事業名	令和元年度全県スポーツサミット	【実践目標：8】
事業内容	【事業目的】 「スポーツクラブ21ひょうご」関係者を中心に、各市町スポーツ推進委員や大学・企業等のスポーツ関係者を交え、研修及び情報交換等を通じて連携を図るとともに、ライフステージに応じた地域スポーツの推進とクラブの活性化をめざす。 【取組内容】 ・開催日 令和元年12月14日（土） ・開催場所 丹波篠山市四季の森生涯学習センター ・参加者 約380名 ・内容 基調講演 ①テーマ：「これからの女性のスポーツ活動について」 講 師：遠藤小百合 氏（ひょうご女性スポーツの会副会長） ②テーマ：「いま、改めてスポーツ指導のあり方を問う」 講 師：今岡 真訪 氏（千葉ロッテマリーンズ二軍監督） スポーツ体験会 など	 遠藤小百合氏 講演  今岡 真訪氏 講演

団体名	公益財団法人兵庫県健康財団	
事業名	がん・生活習慣病講演会の開催	【実践目標：8】
事業内容	【事業目的】 誰もが健康でいきいきと暮らすために、がんや生活習慣病に関する正しい理解を深める。 【取組内容】 ・開催日 令和2年2月4日（火） ・開催場所 兵庫県医師会館 ・参加者 340人 ・内容 講演Ⅰ「元気で長生きのために脳・心血管の病気を予防しよう ～動脈硬化はなぜおこる？その原因と治療～」 講師：神戸大学医学部附属病院病院長 平田健一氏 - 講演Ⅱ「大人のがん教育」 講師：東京大学医学部附属放射線治療部門長 中川恵一氏	講演Ⅰ  講演Ⅱ 
団体名	兵庫県厚生農業協同組合連合会	
事業名	3B健診(骨粗しょう症<骨:Bone(ボーン)>・認知症<脳:Brain(ブレイン)>・ 血圧脈波<血圧:Blood pressure(ブラッド・プレッシャー)>検査)、保健指導	【実践目標：8】
事業内容	【事業目的】 高齢者の健康維持増進(寝たきり、認知症、動脈硬化予防)をはかるため、骨粗しょう症、認知症、血圧脈波検査と保健指導を実施 【取組内容】 ・開催日 令和元年6月5日(水)～10月29日(木) 32日間開催 ・開催場所 JA兵庫みらい・JA兵庫南・JA加古川南・JA兵庫西・ JAたじま・JA丹波ひかみ・JA丹波ささやま・JAあわじ島・ JA共済連兵庫の各本・支所、店、直売所 ・参加者 延べ841人 ・内容 3B健診(骨粗しょう症、認知症、血圧脈波検査) 保健指導…健診結果の説明と骨粗しょう症、認知症、動脈硬化予防に着目した生活習慣改善についての アドバイス	  3B健診会場
団体名	兵庫県農業青年クラブ連絡協議会	
事業名	消費者との交流「たべるをはじめるの会」	【実践目標：8】
事業内容	【事業目的】 消費者との交流事業を通じて兵庫県の農産物のPRを実施する。 【取組内容】 管理栄養士を目指す甲子園大学栄養学部の学生を対象に、食への理解を深めると共に、その後の波及効果を期待して、農業体験も交えた食育講座を実施。 (1)食育講座 開催日時: 令和元年7月3日 開催場所: 甲子園大学(宝塚市) 内 容: 講義①「愛されるコテラトマトを目指して」小寺清隆氏 ②「元気な玉ねぎを食べて元気に育つ！その循環を支える農業」齋藤亜紀美氏 参 加 者 : 66名 (2)収穫体験・調理実習 開催日時: 令和元年8月28日 開催場所: 兵庫楽農生活センター(神戸市西区) 内 容: 野菜収穫体験、兵庫県産野菜と米を使った調理実習 参 加 者 : 66名	  上:食育講座 下:調理実習

団体名	公益社団法人兵庫県保育協会	
事業名	保育士等キャリアアップ研修事業「食育・アレルギー対応研修会」	【実践目標：8】
事業内容	【事業目的】 子どもの健やかな成長のため、食の大切さや楽しさ、食を通して育つもの、育てたいものについて学び、子どもや保護者に伝えることを目標とする。また、自分自身の食生活について興味・関心を深め、適切な食の環境を整えられることを目指す。 【取組内容】 ・開催日①：令和元年8月21日（姫路労働会館） ・参加者：148人 ・テーマ：「子どもの健康と健やかな成長を食の視点から考える」 ・開催日②：令和2年2月17日（のじぎく会館） ・参加者：148人 ・テーマ：「栄養に関する基礎知識／食育計画の作成と活用」	 研修の様子

実践運動目標9 地球環境時代にふさわしいライフスタイルを確立しよう

地球温暖化、生物多様性、廃棄物などの地球環境問題の重要性を認識し、日常の身近なところから、地球環境に負荷を与えない生活を実践しましょう。

団体名	生活協同組合コープこうべ	
事業名	「エシカル・ラボinひょうご」への出展	【実践目標：9】
事業内容	【事業目的】 「見る・買う・体験する！楽しく気づくエシカル消費」をテーマに、消費者庁と兵庫県が主催する「エシカル・ラボinひょうご」にコープこうべからは3つのブースを出展。 【取組内容】 令和元年9月29日（日）、神戸学院大学ポートアイランドキャンパスにて開催。エシカル商品の試食や販売、パネル展示で、約1100人の来場者に「誰かの笑顔につながるエシカル消費」の取り組みを紹介しました。	

団体名	公益財団法人ひょうご環境創造協会	
事業名	ラジオ番組による地球温暖化防止啓発事業	【実践目標：9】
事業内容	【事業目的】 各家庭や事業活動において、地球温暖化への対応がますます重要になってきている中で、ラジオ番組の提供を通じて、県民が地球環境を考えるきっかけづくりを行う。 【取組内容】 兵庫県在住の気象予報士で防災士である正木明氏がパーソナリティーとなって、地球環境を守るために役立つ知識や情報を発信し、リスナーと一緒に環境問題について考える番組をラジオ関西で放送。 ラジオ関西 毎週月曜日 13:00～13:25	 ラジオ番組

団体名	兵庫県消費者団体連絡協議会	
事業名	地域消費者学習実践事業	【実践目標：9】
事業内容	【事業目的】 不要となったはがきを再生利用するワークショップ開催や、再生した衣服をファッションショー形式で紹介することによる、エシカル消費の推進や啓発 【取組内容】 「エシカルラボinひょうご」における出展 ・開催日 令和元年9月29日 ・開催場所 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス ・入場者 1,100名 ・内容 ①端布と古はがきでペンケース作り ②古着リメイクファッションショー	 ペンケース作りの様子

団体名	兵庫県信用農業協同組合連合会	
事業名	環境チャレンジ発表大会	【実践目標:9】
事業内容	【事業目的】 環境保全活動を通して学んだ環境保護の大切さを発信するため、ユニークな環境保全活動を実践している小学校を選出し、「JAバンク兵庫小学生の環境チャレンジ発表大会」を開催。 【取組内容】 ・開催日 令和2年1月18日(土)他 ・開催場所 加西市民会館他 ・参加者 計 約1,250人 ・内容 小学生の環境保全活動発表	

団体名	一般社団法人兵庫県水質保全センター	
事業名	令和元年度環境教育	【実践目標:9】
事業内容	【事業目的】 未来を担う中学生を対象として公共用水域の水質に着目した体験型の環境学習を企画し、環境マナーのこころを育てることを目的とする環境教育を立案し、平成18年度より毎年実施している。 【取組内容】 1回目 ・実施日 令和元年8月5日(月) ・参加者 洲本市立青雲中学校生徒27名及び教師3名 ・洲本市内を流れる3つの河川(鮎屋川・洲本川・都志川)の水質調査を行った。 2回目 ・実施日 令和元年8月6日(火) ・参加者 加古川市立両荘中学校生徒6名及び教師1名 ・加古川市内を流れる2つの河川(小川・曇川)の水質調査を行った。	 水生生物の捕獲・確認

実践運動目標10 花と緑あふれる美しい県土づくりを推進しよう

花と緑を活かした活動を通じて、心の通い合うコミュニティづくり、地域の文化発掘や景観醸成、環境に配慮した社会や豊かな自然の育成をめざしましょう。

団体名	NPO法人あわじ緑花協会	
事業名	交流による全島花づくり	【実践目標:10】
事業内容	【事業目的】 ポーチュラカを地域の人々の手で沿道花壇やコミュニティ花壇に植えて「花いっぱいの美しい淡路島」を継続させる。 『花の島』としての淡路島を島内外にアピールすると共におもてなしの心を醸成する人づくりに取り組む。 【取組内容】 令和元年5月 ボランティアによるポーチュラカ挿し芽 約100,000株 参加者71名 令和 元年6月 全島花づくりグループと市役所に配布植栽依頼 258団体 令和元年9月 菜の花とカンジューラ播種 約76,800株 令和元年10月 全島緑花交流会開催 参加者66名 令和元年11月 全島花づくりグループに配布植栽依頼 206団体	 ポーチュラカ挿し芽作業

団体名	公益財団法人兵庫県園芸・公園協会	
事業名	明石城築城400周年記念協賛事業 明石市制施行100周年記念事業 2019ひょうごまちなみガーデンショーin明石	【実践目標:10】
事業内容	【事業目的】 美しい県土づくりに向けて、花と緑のまちづくりを通じて県民の花と緑に関する意識の向上を図るため、幅広い県民の参画と協働によるイベントとして実施しているが、今年度は、明石城築城400周年記念事業及び明石市制施行100周年記念事業と連携し拡大して開催。 【取組内容】 ・開催期間 令和元年9月21日(土)～令和元年9月29日(日) ・開催場所 明石公園、明石駅前広場、明石市立花と緑の学習園など ・来場者数 137,000人 ・内 容 ガーデンコンペ・ひょうご、デモンストレーションガーデン、伝統園芸展示 など	 明石公園会場の様子

団体名	兵庫県漁協女性部連合会	
事業名	兵庫県下一斉海浜清掃	【実践目標:10】
事業内容	【事業目的】 女性部員の海浜一斉清掃作業を通じて、海に対する環境保全思想の啓蒙普及を漁業者のみならず広く地域住民に図るため実施。 【取組内容】 ・開催日:令和元年7月～9月 ・開催場所:兵庫県下の各漁港周辺 ・参加者:延べ600人 ・内容:海浜清掃作業を実施するとともに、海水浴客や釣客等に対し、海を美しくする運動への協力を求めた。	 海浜清掃の様子

団体名	兵庫県森林組合連合会	
事業名	「災害に強い森づくり」の推進	【実践目標:10】
事業内容	【事業目的】 平成16年に生じた一連の台風による森林被害を踏まえ、「新ひょうごの森づくり」などに加え、防災面での機能を高める「災害に強い森づくり」に取り組み、県土の保全や安全・安心な生活環境の創出を図る。 【取組内容】 手入れの遅れた放置林を災害に強い森林へと変える森林整備を推進	 放置林での間伐作業

団体名	公益社団法人兵庫県緑化推進協会	
事業名	森と緑とのふれあい支援事業	【実践目標:10】
事業内容	【事業目的】 森林ボランティア等県民が行う森林整備活動などへの支援を行うことにより、健全な森林への誘導と地域緑化の促進を図る。 【取組内容】 ・森林ボランティア活動支援事業 森林ボランティアが行う森林整備やリーダー研修等への助成(8団体) ・森林利活用情報提供事業 森に親しみ、活用を促進するための広報活動等への助成(7団体) ・森林学習体験活動支援事業 市町緑化推進委員会等が行う森林学習等への助成(5団体)	 小学生対象の森林学習

実践運動目標11 芸術文化を活かしたまちづくりを推進しよう

芸術文化(伝統文化・地域文化含む)が暮らしに息づき、芸術文化で人や地域を元気にする豊かな社会をめざしましょう。

団体名	一般財団法人淡路島くにうみ協会	
事業名	淡路島くにうみ講座	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 淡路島への交流人口が増加する中、島内外の多くの人々に、淡路島のすばらしい自然、歴史、文化等を広く知っていただき、淡路島の活性化と人づくりを目的とした講座を開催。 【取組内容】 ・実施回数 年6回 ・講師 清川 あさみ氏(アーティスト)、村雨 辰剛氏(庭師、タレント)、 蓬菜 大介氏(気象予報士)、武田 信一氏(淡路地方史研究会顧問)、山田 啓二氏、(京都産業大学法学部教授)、坊城 俊樹氏(俳人・俳誌「花鳥」主宰) ・参加人数 1,510名	 清川 あさみ氏 講演

団体名	神戸市婦人団体協議会	
事業名	民踊のつどい	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 伝承文化としての民踊を正しい形で次の世代へ引き継いでいく 【取組内容】 日 時：令和元年8月7日(水)～8月8日(木) 11:00～ 場 所：神戸国際会館こくさいホール 入場者数：3,062人 取組件数：102グループ、993人の出演(全市から出演者を募集) 事業内容：兵庫県民謡、新舞踊等の民踊の発表 日頃のお稽古の成果披露、全市からの出演者の交流 伝承文化として民踊を守り育てていく。	 神戸国際会館こくさい ホールで民踊を披露
団体名	西播磨文化協会連絡協議会	
事業名	播州段文音頭大会	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 唄い踊り継がれてきた播州段文音頭の保存会が一堂に集まって交流を図り、活動の活性化とともに、地域文化の振興に寄与する。 【取組内容】 日時：令和元年8月24日(土) 14:00～16:00 場所：西播磨文化会館 当日の事業内容： 播州段文音頭披露6保存会、郷土芸能発表2団体、 播州段文音頭総踊り 参加者:350名	 総踊り
団体名	阪神南文化振興団体連絡協議会	
事業名	第13回にしきたLALALAミュージシャンコンテスト'2019	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 音楽の街にしきたのアピール及びにしきたのイメージアップ。 音楽による街の活性化と賑わいづくり。 【事業内容】 近畿2府4県及び近隣5県より出場者を募り、連携団体の4会場で公開予選、決選を実施した。西宮を中心に近隣府県より来場者を集めクラシック、ジャズ、ポップス等の様々なジャンルでハイレベルで満足度の高い演奏を披露した。 【取組内容】 予選:令和元年 9月8日西宮 公同教会 9月15日アクタ西宮 西宮市大学交流センター 9月22日阪急西宮ガーデンズ 決戦:令和元年 10月24日 兵庫県立芸術文化センター阪急中ホール グランプリ・プレミアムコンサート:3/15コロナ感染防止の為、中止 出場者数:予選28組、決選8組 来場者数合計:1,170名	 決戦大会 チラシ
団体名	東播磨文化団体連合会	
事業名	兵庫県地域文化を考えるシンポジウム	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 東播磨の地に、県内各市町文化協会・団体の会員等関係者が一堂に会し、各地域における文化振興の現状や課題、地域の特色を生かした事業の推進方策等について情報交換や協議を行い、今後の地域文化の活性化を図る。 【取組内容】 ・開催日 令和元年10月24日(木) ・開催場所 高砂市文化保健センター ～ぼっくりんホール～ ・参加者 253人 ・内 容 地域活動報告(県下6地域団体からの発表) 基調講演「ゆたかな播磨の時空をたどる～この地に受け継ぐ文化の遺産～」 講師:作家、大阪芸術大学大学院教授 玉岡かおる氏 パネルディスカッション 全員合唱「月の沙漠」	 地域活動報告  玉岡かおる氏 講演

団体名	兵庫県いけばな協会	
事業名	子どもいけばな体験教室	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 次世代を担う子どもを対象に「いけばな」の体験教室を実施。 また、留学生の方々へも体験教室を実施。 心の豊かさを養い、日本の伝統文化である「いけばな」の魅力を伝える。 【取組内容】 ・開催日 令和元年6月1日(土)・2日(日) ・開催場所 兵庫県公館大会議室 ・参加者 90人 ・内容 いけばな体験教室	
団体名	公益財団法人兵庫県芸術文化協会	
事業名	ふるさと兵庫の地域学	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 兵庫県の風土が生み出した独自の地域文化を歴史的に考えることで、あらためて「ふるさと兵庫」の魅力を学ぶ講座を5回シリーズで開催。 【取組内容】 〈講師〉 田辺 真人 氏 (園田学園女子大学名誉教授) 〈実施〉 ① 9月19日(木) 関西と近畿を考える ② 10月17日(木) 古態の「まつり」と山に降りる神々 ③ 11月21日(木) 灘の浜辺と海から来た神々 ④ 12月19日(木) 岩や石への信仰と伝説 ⑤ 1月16日(木) 歴史の中の地域社会 〈時間〉 各講座 14:00～15:30 〈会場〉 兵庫県民会館 けんみんホール 〈受講者〉 1,685人(5回合計)	 講師 田辺真人氏
団体名	兵庫県茶道協会	
事業名	ふれあいの祭典大茶会	【実践目標:11】
事業内容	【事業内容】 兵庫県茶道協会は、県下で活動している10流派の集りで、毎年開催されている「ふれあいの祭典大茶会」では、4流が茶席を設けております。 伝統文化茶道を各流が、それぞれの手法で『和敬清寂』の精神を披露しております。 私達の日常生活の原点として深く浸透している茶道の行いを体験した県民の皆さんは、そのすばらしさに納得し、清々しいひとときをすごされました。 【取組内容】 ・開催日 令和元年10月20日(日) ・開催場所 兵庫県公館 ・参加者 2,098名(延べ人数)	 お茶会の様子
団体名	一般社団法人兵庫県私学総連合会	
事業名	第51回 兵庫県私学連合音楽会	【実践目標:11】
事業内容	【事業目的】 県下の私立小中高の児童生徒の芸術力を高めること。 【取組内容】 ・開催日 令和元年12月15日(日) ・開催場所 神戸国際会館 ・参加団体 35団体 ・内容 各私立小・中・高等学校による合唱、合奏	 私学連合音楽会 合唱

実践運動目標12 地域を越えた多彩な交流を進めよう

都市と農村など他の地域と積極的に交流することによって、地域に関わる人口を増やし、地域の活性化や第二のふるさとづくりを進めましょう。

団体名	淡路文化協会	
事業名	全淡短歌祭、淡路島俳句大会、淡路文学作品展等の開催	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 1、21世紀の淡路文化の創造と発展、継承をめざす。 2、加盟団体の自主的な活動を支援し、会員相互の情報交流を活発化する。 3、各ジャンルにおける担い手の高齢化のなか、後継者育成のための事業を推進する。 【取組内容】 (1)第38回 全淡短歌祭 期日:令和元年7月20日(土) 会場:洲本市立洲本図書館 視聴覚室 実施状況:参加48名、応募作品／一般部門104首、ジュニア部門50首 (2)第43回 淡路島俳句大会 期日:令和元年11月10日(日) 会場:洲本市立淡路文化史料館 展示室 実施状況:参加者／43名、作品／129句 (3)第41回 淡路文学作品展 期日:令和元年11月27日(水)～12月6日(金) 会場:洲本市立淡路文化史料館 展示室 実施状況:出品作品／116点、来場者／約160名 (4)秋の会員研修会 恒例の秋の会員研修会が10月14日(祝・月)、「走る県民教室」を利用して丹波から姫路にかけて会員26名の参加にて行われた。 (5)会員交流会今回で10回目となる春の会員交流会が、平成31年2月11日(祝・月)、南あわじ市伊加利・妙雲寺にて行われた。	
団体名	一般社団法人ガールスカウト兵庫県連盟	
事業名	ふれあいフェスティバル2019	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 子どもたちが多様な場面で多様な人々と出会い、本プログラムの豊かなあそびやゲームを通して、人との関わりや協調性、リーダーシップ力、冒険心、体力、工夫や創造力、集中力を高め、安全能力を養う。さらに、仲間との体験により、命を大切にすることや相手に対していたわりや思いやりの心を育むことを目的とする。 【取組内容】実施日時:2019年11月23日(土・祝) 参加人数:340人 当日のプログラム:「神戸って知ってる?～神戸を知ろう」タウンウォッチング グループに分かれて海コース・山コースに分かれて課題に取り組みながら市街地をウォッチング。 東遊園地の震災復興モニュメントで参加者1人1つずつ折り鶴を千羽鶴にして復興モニュメントに献上。	 タウンウォッチングに チャレンジ
団体名	日本ボーイスカウト兵庫連盟	
事業名	国際交流「ウエルカム桃園」SNOW CAMP	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 ボーイスカウト活動の基盤である「ちかい」と「おきて」の実践を通し、世界のスカウトの目標「Creaiting a Better World」(より良き世界をつくる)の実現へ向け、相互訪問で国際交流の楽しさを体験し、異文化への理解と認識を深め、国際友愛の精神を育む。 【取組内容】 ・開催日 令和2年2月1日～5日 ・開催場所 但馬・兎和野高原、姫路、神戸、西宮 ・参加者 桃園側＝スカウト23名、指導者16名、兵庫側＝指導者、スカウト合わせて80名 ・内容 桃園のスカウトたちにとって初めての雪中での宿泊やゲームで貴重な体験ができ、さらなる友情の絆が深まった。来年は兵庫から桃園市を訪問する計画がある。	 前日に積雪 スカウトの願い叶う

団体名	阪神北文化振興団体連絡協議会	
事業名	阪神北文化フェスタ	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 青少年に文化の発表・鑑賞機会を提出し、地域で受け継がれてきた文化活動に対する関心や理解を深め、次世代に継承する機運を醸成するとともに、地域の活性化と青少年の健全育成を図ることを目的に、地域の文化や魅力を発信するフェスタを開催した。 【取組内容】 ・日 時: 令和元年12月15日(日) ・場 所: 三田市まちづくり協働センター(三田市) ・内容 ・日本舞踊 上方舞こども萌の会(伊丹市) ・ダンス ダンス・デ・フレンズ(猪名川町) ・日本舞踊 こども日本舞踊さくらの会(川西市) ・詩吟詠 川西市詩吟連盟(川西市) ・民謡・三味線 民謡あけみ会(三田市) ・合唱 三田少年少女合唱団(三田市) ・活弁 活動写真弁士 大森くみこ氏 ・工作教室 ・絵画展示 川西市絵画協会(川西市) ・来場者数: 600人	 上方舞こども萌の会 (伊丹市)  三田少年少女合唱 団(三田市)
団体名	兵庫県生活研究グループ連絡協議会	
事業名	令和元年度ひょうごの農とくらし研究発表大会	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 農とくらしにおいて先導的な活動を実践する農林漁業者が一堂に集まり、日頃の研究成果を相互に交換することにより、元気な農山漁村づくりを進めることを目的に本大会を実施。 【取組内容】 ・開催日 令和2年2月14日(金) ・開催場所 神戸新聞松方ホール ・参加者 336人 ・内容 ひょうごの農とくらし研究活動コンクール(生活研究活動の部)表彰式 事例発表…発表者: 山本浩子氏(知事賞受賞者) 講演…「明日に続く組織・作物・くらしのために」講師: 榎田みどり氏	 知事賞受賞者による 事例発表
団体名	兵庫県町村会	
事業名	輝く地域づくり研修会(第7回)	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 地域の振興・発展に造詣の深い学識者の講演や先進事例を聞くとともに、意見交換等を通して情報収集及びネットワークを構築することにより、魅力ある地域づくりに向けて地域が共通して抱える課題への解決、各地域の振興に資する。 【取組内容】 ・開催日 令和元年7月12日(金)～13日(土) ・開催場所 新温泉町「ゆめ春来」 ・参加者 90人 ・内容 講演①「交流から関係そして定住へ!!」～大好き! 私たちの町 かみかわ～ 神河町長 山名 宗悟 氏 講演②「田舎の力が未来をつくる」ヒト・カネ・コトが持続するローカルからの変革 食環境ジャーナリスト 金丸 弘美 氏 講演③「人口減少時代の地域づくりと政策」 首都大学東京法学部教授 大杉 寛 氏 講演④「集落支援対策について」 兵庫県地域振興課長 松田 竜一 氏	 山名町長 講演

団体名	兵庫県ユースホステル協会	
事業名	歴史ハイキング	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 自然とのふれあいを深め、若者と高齢者世代の交流を目的に実施 【取組内容】 年間8回の県内はもとより県外も含めての歴史を巡るハイキングの実施 主な行先: 播州北条「節句祭り」・有年・豊岡・豊橋「祇園祭」・網干「ちょうちん祭り」・奈良県・愛知県等 9月に「歴史ハイク200回記念のつどい」を行い、3月の御影・岡本は新型コロナウイルス感染防止の為中止しました。 参加者: 毎回約50名	 北条「節句祭り」
団体名	こころ豊かな美しい中播磨推進会議	
事業名	“こころ豊かな美しい中播磨”を目指す県民運動推進大会	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 県民運動の一層の推進を図るため、県民運動の実践団体や県民が集い、交流し、考える場として研修会を実施した。 【取組内容】 ・開催日 令和元年6月12日(水) ・開催場所 姫路総合庁舎福利センター ・参加者 31名 ・内容 事例発表…『我が事・丸ごと』青山プロジェクト 発表者: 青山1000人プロジェクト 「奥播磨かかしの里『ふるさとのかかしサミット』」 発表者: ふるさとのかかし親の会	 事例発表
団体名	こころ豊かな美しい西播磨推進会議	
事業名	地域づくり活動支援会議(審査会)の開催	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 地域団体が地域社会の共同利益の実現を目的に実施する取組に対し経費の一部を助成する「地域づくり活動応援事業」へ応募した34団体のうち、助成申請額が10万円を超える19団体について、プレゼンテーションをもとに審査を行う「地域づくり活動支援会議」を公開で実施 【取組内容】 ・実施日 令和元年6月23日(日) ・開催場所 西播磨総合庁舎1階大会議室 ・参加者 55人	 審査会での プレゼンテーション
団体名	こころ豊かな美しい但馬推進会議	
事業名	夢但馬応援事業	【実践目標:12】
事業内容	【事業目的】 地域団体の地域活性化に向けた様々な活動を支援するため、地域活動や地域の特性を生かした取組に対して助成する「夢但馬応援事業」を実施。 【取組内容】 ・募集期間: 平成31年4月1日(月)～4月19日(金) ・企画提案会・審査会: 令和元年5月31日(金) ・助成件数(実績): 38件 ・助成金額(実績): 6,280千円	 企画提案会